

整理番号：9-13

提言題名：アベノマスク回収ボックスについて

**【提言の要旨】**

アベノマスクの回収ボックスを設置してほしい。施設には早く届き、入居者さんは喜んでいますが、小さいサイズで洗っても乾きが悪くスタッフは呆れてます。まだ、届いていませんが、今更使う気になりません。このままだと未使用マスクが家で眠ってしまいます。是非、市で回収ボックスを設置し、有効活用してください。広報紙にも掲載して下さい。

(令和2年6月受付)

**【回答の要旨】**

政府の配布している布製マスクにつきまして、厚生労働省の発表によると、茨城県内の配布状況は、6月1日時点で30～40%、6月8日までに70～80%（見込み）とされており、市内の一般家庭にも届き始めていると聞いております。

お手紙にもありますとおり、既に配布が完了している地域では、NPO法人等の呼びかけに対して多くのマスクが寄付されているようで、市中でのマスクの需給が改善しつつある状況を鑑みましても、ご家庭で使う予定のないマスクを寄付したいと考えていただける方は市内にも多くいらっしゃるのではないかと思います。

つきましては、現在、マスクの寄付を受け付けている社会福祉協議会と協議を行い、社会福祉協議会において、これまで行ってきました窓口での寄付受付のほかに、ご要望いただきました回収ボックスによる寄付受付を開始することとなりました。まずは、福祉交流センター（市役所敷地内）、藤代庁舎エントランスホール、取手駅前窓口（リボンとりで3階）の市内3箇所に設置する予定で、市民の皆様には6月15日号の広報とりででお知らせいたします。

この度は大変参考になるご意見をいただきまして誠にありがとうございました。感染拡大予防のため、今後も様々なお願いをさせていただくことがあるかと思われませんが、何卒引き続きのご協力をお願い申し上げます。

(健康づくり推進課 令和2年6月回答)